15番	池	田信子	議員	
質問タイトル	(大項目)	質問項目	(中項目)	具体的質問内容(小項目)
	体化について	, , _ ,	来構想 2 0 と 7について	① 地方創生臨時交付金を活用し、感染症にも経済危機にも強い地域を作るための政策が「地域未来構想20」である。この自由度の高い交付金を活用し、不足要素
(地域未来村      【質問趣旨】	<b>構想20)</b>			を柔軟に補うことができる。「地域未来構想20オープンラボ」も創設され、各地方公共団体における取り組みを支援する。本市として、どう取り組んでいくのか見解を伺う。
新型コロナウ	イルス感染症			パ <sup>ー</sup> <b>プ</b> に対する [P] ノ。
の拡大によって、	密を防ぐ「新			② 「地域未来構想20」の政策分野とその取り組みは「SDGs17」と深く関わ
しい生活様式」	を築くため、			っていると考える。地方創生臨時交付金を通じたSDGsへの貢献について、ど
地方移住を含め	•			ういった認識を持っているのか見解を伺う。
経済活動が動き	- 9			
今後は「新しい」		  (2)  教育につ	レンプ	│   ① 教育において「3密」を防ぎながら、切れ目のない学習環境の提供は重要である。
施策を本市にお	• , .,, , .	(乙) 教育にう	V · C	・ 教育において「3名」を切さなから、別が日のない子首環境の促展は重要である。   ・ オンライン学習のための端末や機器の整備等、GIGAスクール構想関連事業等
し、決して後戻				との連携、さらには児童生徒や教員が学校・自宅で使う ICT 環境の整備は急務と
律的な地域社会	を構築してい			考える。ICT環境の整備等の進捗状況と課題及び今後の見通しについて伺う。
く必要があると	考える。国も			
「新たな日常」	構築の原動力			② 児童生徒及び教員の体調管理等の把握と可視化は重要と考える。現在行われてい
となるデジタル	化への集中投			る家庭での体温測定とカード記入、学校での全体の把握等の管理は、家庭・教員
資・社会実装と				にとっても毎朝の負担と考える。そこで、オンラインでの体調管理を可能にする
備を進めていく	•			アプリの導入により、家庭・学校における負担軽減ができ、データが可視化でき
特にデジタル・	ガバメントは			るアプリの導入も必要と考えるがどうか見解を伺う。
		I		

( 1 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
  - 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
  - 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

15番 池	田信子議員	
質問タイトル(大項目)	質問項目(中項目)	具体的質問内容(小項目)
今後1年間が改革期間であいた。「骨太の方針」「骨太の方閣府がはの方閣府がいた。」は、大田域をはいる。では、は、本では、本では、本では、本では、本では、本では、本では、本では、本では	示 う う う う う き 性 (4) 行政 I T化について	<ul> <li>① これまで地域のコミュニティーを中心に、高齢者・障害者・外国人・ひとり親家庭等の見守りや支え合いの社会を築いてきたが、新しい生活様式に沿った「新しい繋がり」「新しいコミュニティー」の創出に向けて、デジタルシフト等の変化への手助けも必要と考える。こうした様々な方々への課題について、デジタルシフト等へのサポートの取り組み状況と課題及び今後の見通しについて伺う。</li> <li>② コロナ渦の中、情報発信のスピードと量や問い合わせの増加等に対応するため、市のホームページに(AI)チャットボットを導入し、市民ニーズに対応できる新しい繋がりを創出している自治体もある。本市においても、早急に市のホームページや「せとまちナビ」への導入も含め検討してはどうか。現在の取り組み状況と課題及び今後の見通しについて伺う。</li> <li>① オンライン化・電子処理化、ネット発信の強化により、役所に行かずに必要な行政サービスの申し込みやデータの提供が受けられる環境整備は必須であると考</li> </ul>
見解を伺う。		える。中でも、ワンストップサービスの導入、クラウド化、オープンデータの提供等、行政の徹底した取り組みが必要であると考える。全国では、出生・死亡等にともなう各課への電子申請による窓口の一本化の取り組みも始まろうとしている。そこで、本市の現状と課題及び今後の見通しについて見解を伺う。

( 2 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
  - 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
  - 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

15番	池	田信子議員	員	
質問タイトル	(大項目)	質問項目(中項	目)	具体的質問内容(小項目)
		(5) キャッシュレフ て	スについ①	マイナンバーカード普及、マイナポータルの使い勝手向上等、施策面の支援が進んでいる。また、キャッシュレス決済と消費喚起を目的として、本年9月から来年3月の期間限定でマイナポイント事業も始まっている。そこで、マイナンバーカード普及の状況とマイナポータルの活用について、本市の現状と課題及び今後の見通しについて見解を伺う。
			2	キャッシュレス決済の普及推進については、国も積極的に進めている。コロナ渦においても、衛生的な環境の構築と地域独自の経済対策の後押しにもなると考える。キャッシュレス決済の地域基盤は、消費喚起や地域イベント参加へのインセンティブ付与の効率的・効果的なプラットホームにもなり、感染症終息後の経済対策にも繋がる。そこで、キャッシュレス決済普及を強力に推進する取り組みについて、現在の取り組みと課題及び今後の見通しについて見解を伺う。
		(6) 強靭かつ自律的 の構築に向けた について		「地域未来構想20」では、感染症にも経済危機にも強い、強靭かつ自律的な地域の社会経済を構築していくために、「プロ人材を含む人材への積極的な投資」「デジタル技術への積極的な投資」「新たな社会的事業主体の育成」の3原則をもとに取り組みが期待されている。本市として、この3原則にどう取り組んでいくのか見解を伺う。

( 3 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
  - 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
  - 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

15番	池田 信子 議員		
質問タイトル	/(大項目)	質問項目(中項目)	具体的質問内容(小項目)
		(7) デジタルトランスフォーメーションについて	① ITの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させるデジタルトランスフォーメーションによって、地域の価値を高めていくことにより、移住や企業誘致を促進する。であるならば、もっと具体的に政策としていけるチャンスではないか。そこで、コロナ渦における、新たな生活様式の視点を加えた「総合計画」の改訂版の検討や、現在策定中の「第2期瀬戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略」「中期事業計画」においても、特にデジタルトランスフォーメーションの視点は重要であると考えるがどうか見解を伺う。

( 4 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【(1)、(2)、(3)・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
  - 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
  - 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

信子 議員	
質問項目(中項目)	具体的質問内容(小項目)
(1) 新型コロナウイルス感 染症対策について	① 新型コロナウイルス感染症対策として、インフルエンザ予防接種は、例年を上回る接種が予想される。市民への啓発はどのように実施していくのか。
	② 例年以上に、インフルエンザワクチン不足も懸念される。医師会とはどのような連携がされているのか。
	③ インフルエンザ予防接種の全額補助とした対象者以外の、60歳以下の内臓疾患等のある方・障害のある方・妊婦等の重症化リスクが比較的高い方に対して、全額助成または一部助成の対象としなかった理由について伺う。
	④ 現在の新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、インフルエンザ予防接種の一部助成を拡充していくことも、新型コロナウイルス感染症対策であり、市民の安心安全を守るための重要な対策であると考えるがどうか見解を伺う。
	<b>質問項目 (中項目)</b> 1) 新型コロナウイルス感

( 5 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
  - 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
  - 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。